※令和４年度以降入学生用

学校番号	３１９

令和８年度　教育科

教科	教育	科目	教育入門Ⅰ	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	自主教材						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ストレス・マネジメント、ピアサポート、キャリア教育等の様々な理論と実習から自身を理解し、他者への共感のできる感性を持たせる。

2　学習の到達目標

(1)ワークごとの理解と分析能力および共感力を向上する。
(2)実践的ワークを元にした、各々のプレゼンテーション、グループでの発表の能力を向上する。
(3)様々なワークでの経験、学習、考察を応用して、多様な環境下における、コミュニケーション能力を向上する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	コミュニケーション能力における各ワークの目的を理解し、複数の課題の達成をめざす。 一般化されている既存の思考に対する実証・実験的ワーク等も行い、実践的な応用力や本質的な理解の獲得の確認。	複数の課題に対してワークを行い、後にグループで話し合うことによって、自他の考えを整理しつつ言葉によって共感を求める力をつける。 レポートでは自己分析の結果、推察されるパーソナリティについて、グラフや資料を使いプレゼンテーションを行う。	主にグループワークにおいてチーム全員で課題目標に向かって、それまでに学んできた様々なワークでの学習、考察をもとにストーリー作りを行い発表する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に単位を認定する。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	導入 自己紹介 自己開示 自己理解 カウンセリングの仕組み 自己表現	仲間意識、繋がりを実感できるワーク バースデイチェーン 自分のことを話そう エゴグラムの講義と実習 「聴く」ことの大切さ「話す」ことの大切さをカウンセリングの手法を学習しながら理解する。 「聴く」ことのワーク アサーションワーク 例題を出しながら班別に劇を作って演じる。 EQテスト(情動テスト)	a:　コミュニケーションスキルに関する知識理解 b:　自己分析、他者分析能力がある。いろいろな視点からの洞察力がある。広い視野からの考察がある。 c:　素直な気持ちを持って学習メニューを受け入れる態度がある。積極的な気持ちがある。	レポート	レポート 発表	振り返り 発表
後期	ストレス・マネジメント コミュニケーションワーク 問題解決能力 まとめ	ストレスを知る 心と体のリラクゼーション ストレスとうまくつきあう 皆で話し合い一つの結論を出す アンガーマネジメントと問題解決ワーク 全体の振り返りとシェア	a:　コミュニケーションスキルに関する知識理解 b:　自己分析、他者分析能力がある。いろいろな視点からの洞察力がある。広い視野からの考察がある。 c:　素直な気持ちを持って学習メニューを受け入れる態度がある。積極的な気持ちがある。	レポート	レポート 発表	振り返り 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度